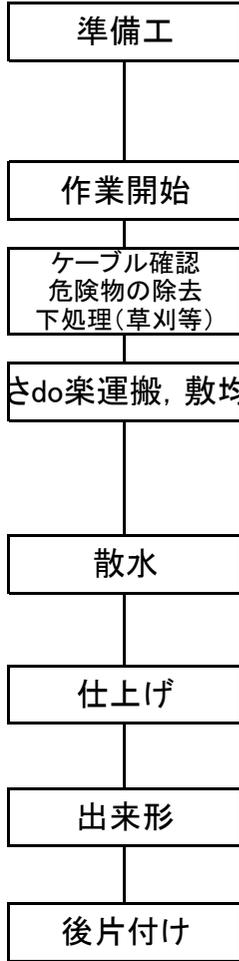


中分防草対策工 作業手順

・中央分離帯の防草対策のため、まさdo楽を敷き均す作業



内 容	留 意 事 項
作業打合わせ(KY活動) 作業位置の確認 作業人員の確認 使用機械・工具の点検 保護具の確認	安全ミーティング日報による 破碎チップ搬出元の状況等も行う 作業分担・配置の確認 メガネ等
ケーブル露出箇所の確認 危険物(ゴミ等)の除去 バリカン式草刈り機などにより、下処理の簡易な草刈	ケーブルの周りをカマ等人力で刈取か目印つける 危険物は前もって除去する 回転刈刃使用の折には、ネット等にて飛散防止の養生を行う (その他、草刈の手順書による)
まさdo楽運搬, 搬入 現場内運搬, 間配り 敷均し	シート掛け等の飛散防止対策を行う 人力による運搬の際、風による飛散防止に気を付け小分け運搬 敷き均し手と声を掛け合い、多く仮置きしすぎない 均一な厚さになるように敷き均す 樹木の周りは、必要に応じ水鉢等を設ける
ジョウロなどで散水し、表面を均一に濡らす。(一次散水) 乾燥しないように散水を繰り返し行う。(二次散水)	一次散水は、1袋あたり1ℓ程度を2～3回に分けて散水する。 二次散水は、1袋あたり2～4ℓを散水する。 ただし、表面に水が浮いてしまわないように注意する。
排水溝内等、現場付近の清掃確認	排水溝内に材料は無いか 周囲に材料は散乱していないか
必要な厚さの確認	必要な厚さに均一に敷き均されているか 樹木周りの水鉢等、必要な養生はできているか
終礼の実施	安全ミーティング日報による

注意事項

- 発生草は指定された場所以外の搬入禁止
- ケーブル露出箇所、機械刈り禁止
- 構造物(フェンス等)には近づきすぎず、手刈り作業を基本とする
- 刈り手は保護具(メガネ)確実着用
- 飛石が無いように草刈り機の刃を60枚刃(チップソー)を使用する。
- 養生ネット(破れ、設置位置等)の確認をする
- 作業範囲は作業前に確認をする
- 移動前に積載物の落下防止対策を実施し、複数人で確認する
- 車両を後退させる際は誘導員と打合せ実施後移動する。